

令和2年度第3回伊勢原市社会福祉審議会【書面会議結果】

〔事務局〕 保健福祉部福祉総務課

〔審議期間〕 令和3年2月9日（火曜日）～2月17日（水）

〔書面表決書及び意見書提出委員〕

16名（滝澤委員、神山委員、東委員、橋本（諭）委員、大久保委員、中野委員、小松委員、秋澤委員、新倉委員、橋本（澄）委員、麻生委員、大杉委員、中村委員、若松委員、福岡委員、宮川委員）

伊勢原市社会福祉審議会規則第6条第2項により、委員の半数以上の回答がありましたので審議会は成立しました。

〔報告事項〕

（1）第6期伊勢原市障がい者計画・障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画の策定について

《資料1-1》第6期伊勢原市障がい者計画・障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画（案）

《資料1-2》第6期伊勢原市障がい者計画・障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画（案）のパブリックコメントの結果について

【主な意見】

- ・自立訓練、療養介護、短期入所など、将来の見込みがあまり伸びてないのが違和感がありました
- ・これからの障がい者政策が滞りなく推進されることを望みます。

（2）第8期伊勢原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定について

《資料2-1》第8期伊勢原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）

《資料2-2》第8期伊勢原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）のパブリックコメントの結果について

【主な意見】

- ・人材確保について、2年間調査研究し令和5年度に制度創設となっていますが、介護職員にとどまらず、保育士等も含め、福祉職の確保は緊急課題として早急な検討が必要です。
- ・高齢化の進展に対する取組をされている方へのさらなる支援をお願いします。
- ・少子高齢化の背景に社会的孤立、認知症高齢者の増加、虐待問題、引きこもり等、多様な課題が顕在化し、地域での支え合いや地域の力を高めることが求められているのだと思います。

- ・「地域包括ケア」については、自治会（地域）との連携が益々増えてくると思いますので内容をお伺いして大変参考になりました。

〔協議事項〕

（１）第４期伊勢原市地域福祉計画の一部改定について

《資料３－１》第４期伊勢原市地域福祉計画一部改定版（案）

《資料３－２》第４期伊勢原市地域福祉計画一部改定版（案）のパブリック
コメントの結果について

承認（承認する　　１６名・承認しない　　０名）

〔協議事項に対する主な意見〕

- ・協議会設置に向けて、社会福祉協議会とのさらなる事前協議、調整を望みます。
- ・家族の在り方が変化する中、成年後見制度は、権利擁護の視点からもますます重要な制度となっていくと思います。計画に基づきしっかりと取り組んでください。
- ・成年後見制度について、さらなる広報・周知が必要だと思えます。